

一、發生ノ場所 牛込区若松三十四番地

二、事業主側

名 稱 大杉印刷所

經營者 大杉直次郎

資 本 約四万円

事 業 印刷業

企業系統 十二

使用労働者 男廿七名 女四名 計三十一名

三、労働者側

労働組合関係 全負

労働組合関係 十二

四、發生ノ時 昭和五年十一月十日

五、發生ノ原因

財界不況、影響ヲ受ケ營業不振ノ為メ現状ニテハ至當困難ナ

リトテ本月十日午後六時全職工ニ対シテ猶金一割五分乃至一割八分ヲ破給ス。十一日、十二日臨時休業スルニ依リ各自私慮シ兼認スルモノハ出勤セヨト申渡シタルニ因ル

六、要亦事項兼交渉状況

右發表タル々全職工ハ牛込区原町三ノ二九河内佳辰方ニ集合協議、結果吉本英一、佐田原介一、遠藤繪之丞、三名代表ト爲リ工場主ニ會見シ座下率ヲ「最高一割、最低二分ニセラレ履シレト嘆願」シタルモノ一激セラレ、更ニ協議、結果佐田原、中島、山口ノ三名ヲ代表トシテ工場主ニ會見シ「座下全部ヲ兼認スルヲ以テ今後臨時休業ヲ爲サハルコト、裁首者ヲ出サハルコト」ヲ要望シタルモノ全ク拒絶セラレタリ

又テ従業員ハ十一日午後三時三十分吉本外二名ヲ代表トシ工場主ニ対シ別記(三)ノ如キ要亦書並宣言ヲ提出セリ

七、経過